

2014年度 第1回 南房教会市民講座

米国の『失望』が意味するもの

—日本のこれからを考える—

講師 内山 真氏 (現 東京理科大学講師 (現代史)
元 朝日新聞・国際本部副本部長)



昨年12月の安倍首相の靖国参拝に対し、米国が「失望した」と表明したのは、政権にとって想定外だっただけでなく、日本を取り巻く状況がかつてなかったような構造になっていることを浮かび上がらせました。近隣の中国・韓国と関係が悪化する一方、頼りの米国が半分背中を向けているような現状をどう考えたらいいのか。だからといって北朝鮮やロシアに接近するのが得策なのか。これまで日本の外交・安全保障政策といえば「米国について行けば大体間違いがない」という安易なものが中心でしたが、本当にそれでいいのか、という問いがいま突きつけられています。集団的自衛権の行使容認の問題もこれと絡みます。きな臭くなった状況に直面する日本のこれからを考えます。

日時：2014年 5月 18日 (日) 午後2時～4時

どなたでもご自由にお越しください。

日本キリスト教団 南房教会

牧師 原田史郎 原田多恵子

館山市上真倉1958

Tel 0470-23-9910

(相生橋バス停 3分

駐車場あります)

